

二戸ブロックにおける地域の産業教育の拠点となる専門高校の整備について

【策定趣旨】地域における学校の役割を重視した魅力ある学校づくりに向け、地域の社会情勢や産業振興の動向等を踏まえ、学ぶことができる教育環境の整備を図るもの

1 現状

(1) 地域産業の動向等

高い技術力を有するものづくり産業や農林業等が集積されており、地域産業を担う人材の育成とともに、高齢化社会に対応した介護人材の育成が求められている。

- ・ 製造品出荷額は、東日本大震災以降、増加傾向（アパレル関連産業の産地）
- ・ 農畜産分野（酪農、養豚、プロイラー等）は、県内有数の産地形成
- ・ 食料品製造は地域経済と雇用を支える産業
- ・ 県平均を上回る人口減少、高齢化率

(2) 専門教育を行う高校の状況

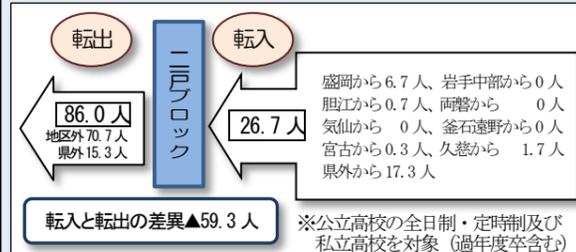
■ 福岡工業高校の入学者数推計（H27、R2は実績値）

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R7
60	39	38	42	39	34	37

■ 一戸高校の入学者数推計

H27	R2	R3	R4	R5	R6	R7
69	98	84	88	80	77	78

(参考1) 入学者のブロック間交流の状況(H30～R2年度の平均)



(参考2) 二戸ブロックの中学校卒業生数見込み

R2年3月	R3年3月	R4年3月	R5年3月	R6年3月	R7年3月
422	396	416	381	349	368

課題

二戸地域の工業、商業、農業、家庭、福祉等の専門分野に関する教育を維持しながら、地域を支える人材を育成する必要がある。

地域検討会議における主な意見

- ・ 生まれ育った地域で学びながら巣立つことができる環境整備が大切である。
- ・ 地域産業の人材育成を念頭に置き、バランスの取れた学科の配置が必要である。
- ・ ある程度の集約化と校舎制の検討も視野に入れる必要がある。
- ・ 人材育成に配慮した学科や系列を維持し、地域と歩調を合わせた高校教育を目指すべきである。
- ・ 二戸ブロックから地区外に転出する生徒が多い。

2 学校の統合による魅力向上化

福岡工業高校

定員 80 名：2 学科 2 学級

[機械システム科・電気情報システム科]

専門教育を実践する
2校の発展的統合

一戸高校

定員 120 名 1 学科 3 学級

[総合学科]

二戸ブロックにおける専門教育を担う学校の設置（令和6年度）

定員 160 人：4 学級校（学科数：工業学科 1、総合学科 3）

ブロック内の各専門分野に関する特色ある学科等の機能を維持した統合により、地域の将来を見据えた専門教育の拠点となる学校として再編

- ・ 工業学科は、現行の機械と電気の学びをコース等により維持
- ・ 総合学科は、現行の系列（人文・自然、情報ビジネス、生活・文化（農業・家庭等）、介護・福祉）を維持
- ・ 両校の校舎等を活用した「校舎制」とし、福岡工業高校の校舎については、工業学科における学習のほか、現在行われている特別支援教育の場として引き続き活用

統合による効果

① 農業・工業・商業・福祉が連携した学びの充実

- ・ 「総合的な探究の時間」等を活用した学びの交流（工業学科・総合学科各系列の生徒が相互の学びを体験）
- ・ 地元企業や団体と協力した学びの実践（地域にある多様な産業に関連し、生産、加工、流通、販売を一体的に捉え、その生産性の向上や高付加価値化への取組等）
- ・ 同じ学校でそれぞれの分野を学んだ卒業生同士の連携による地域産業の振興

② 学校規模の拡大による活動の活性化

- ・ 体育祭、文化祭等における企画の内容の拡大、充実
- ・ 部活動の充実、選択肢の増加、新たな部活動新設の可能性

■ R2部活動の設置状況

区分	部活動 学校名	硬式野球	弓道	剣道	柔道	サッカー	バレーボール	ラグビー	ソフトテニス	ソフトボール	卓球	硬式テニス	バスケット	陸上	なぎなた	音楽	科学	茶道	華道	書道	吹奏楽	美術	華一	総合文化
		男子	福岡工業	○	○		○	○		○			○	○	○									
	一戸	○		○	○		○				○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
女子	福岡工業		○		○																			○
	一戸		○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

③ 男女バランスの平準化

【R2在籍生徒の状況】 福岡工業高校：男子 121 人、女子 10 人

一戸高校：男子 92 人、女子 178 人

〔2校合計〕

男子 213 人、女子 188 人

統合・新設校の校名、校舎・施設設備、学科・学系の構成等に関する具体的な内容については、統合対象校の校長等、PTA及び同窓会、並びに所在地の教育委員会及び地域の中学校の代表者等で構成される統合検討委員会を設置し、委員の皆さんの意見を伺いながら検討します。

3 二戸地域の振興に向けて

【福岡工業高校の特色】

- 生徒一人ひとりの個性と能力と適性を伸ばし、生涯を通じて社会の変化に対応できる柔軟な思考力と逞しい実践力を持った技術者の育成
- ・ R1 ものづくりコンテスト東北大会 3 位（2 部門）
 - ・ 各種検定、資格取得の励行
合格実績（R1）：電気工事士 1 種 59.3%、2 種 86.2%
 - ・ R1 国民体育大会 弓道 入賞（男女個人）

【一戸高校の特色】

- 各自の個性を生かし自分らしく生きる力、主体的に学習活動に取り組む力を育み、地域を支え、発展に貢献する人材の育成
- ・ 職業体験を通じた職業観や勤労観の醸成
 - ・ R1 管内就職率 54.3%
 - ・ R1 県高総体
男子剣道：第 2 位、女子なぎなた：第 2 位

各高校の実績・成果を継承し、
更なる向上への取組を図る

専門的な学びを希望する、
より多くの生徒が集う学校へ

二戸地区の中学校から 86.0 人がブロック
外の学校に進学（H30～R2 年度の平均）

【二戸地区の生徒を他地区に流出させない】

二戸地域の産業・社会を支える
人材を、この地域で育成する

いわて県民計画(2019～2028)

「北いわて社会・産業革新ゾーンプロジェクト」
の推進へ

- ・ 豊かな地域と高速交通網の進展を活かし、地域の特徴的な産業の振興、交流人口の拡大
- ・ 豊富な産業再生エネルギー資源の産業分野・生活分野での利用促進 等

北いわてのポテンシャルを最大限に発揮し、あらゆる世代がいきいきと暮らし、持続的に発展する先進的なゾーンの創造